

建設工事現場における安全向上の取組みとして チームや組織づくりの重要なキーワードとして注目されている 『心理的安全性』

高めるチームづくりをサポートします

「心理安定性」が高い職場だと…

コミュニケーションが増える→安全活動の質が上がる

- ・危険ポイントが事前に修正される
- ・勘違い・思い込みが減る
- ・KY（危険予知）活動の精度が上がる



気づき・違和感が共有され
重大事故の発生率が下がる

「心理安定性」が低い職場だと…

- ・ベテランに遠慮して危険を指摘できない
- ・「今さら聞けない」と自己判断で作業してしまう
- ・ヒヤリ・ハットを隠す
- ・指示の意図を理解できないまま進めてしまう



質問や提案が減り、生産性が下がる
ミスの報告が遅れてトラブルが大きくなる

ヒヤリ・ハットが
早期に共有される

職場の風通しが
よくなり
人間関係が改善

創意工夫になる



サポートの流れ

STEP

01

- 現場従事者全員に
アンケートを実施（7問）



STEP

02

- アンケート結果の分析
分析結果、傾向や課題を
ご報告いたします。



STEP

03

- ご希望に応じて
アドバイスやサポート
認定心理士・産業カウンセラーの
有資格者がサポートします。

”声をかけても大丈夫”な空気が「心理的安全性」
現場の安全力向上に直結すると考えられており
事故を未然に防ぐための装備です！

お電話またはメールにてお気軽にご相談ください



株式会社idea工房

〒791-1101 愛媛県松山市久米窪田町337-1 テクノプラザ愛媛

TEL089-903-8862

info@idea-kobo.co.jp



心理的安全性に関するアンケート

■アンケートの目的

- 職場のコミュニケーションを活性化させ、安全力の向上を目指します。
- 「心理的安全性」という言葉に着目し、皆様が普段どのような気持ちで働られているかを把握することが目的です。
- 個人や会社を特定することはありません
- 回答により何らかのペナルティーが発生することは絶対にありません。

※以下の質問に対し、該当するものに✓をつけてください。

質問1 施工体系におけるあなたの階層種別
元請 1次下請 2次下請け 3次下請け以下 不明

質問2 チームにおけるあなたの役割 ※実質的な立場
役職者 担当者 その他
(職長等) (作業員等)

質問3 あなたの年齢
10～20歳代 30～40歳代 50代以上

質問4 現在の仕事(作業)に関するあなたの経験年数
1年未満 1～5年 5年以上

質問5 下記の項目について、該当する場合は「5」、しない場合は「1」として、5段階でチェックしてください

No.	項目	5段階チェック (該当する「5」) (該当しない「1」)
1	チーム内でミスをする、たいていの場合、非難される	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
2	チーム内では難しい問題や課題を互いに指摘し合える	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
3	チーム内メンバーの中に「自分とは違う」ことを理由に他者を拒絶する人がいる	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
4	チーム内でリスクの高い発言や行動をとっても安全だと感じられる	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
5	チーム内のほかのメンバーに助けを求めることは難しい	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
6	チーム内の誰もが、他者を意図的に陥れるような行動はしない	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
7	チーム内メンバーと働く際、自分のスキルや能力が尊重されていると感じる	5 ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

※心理的安全性の可視化に、エイミー・エドモンドソン教授が提唱する7つの質問表を用います。

ご協力いただきありがとうございました。